

遊休農地を再生しましょう ～遊休農地再生支援事業～



遊休農地再生への取り組み

担い手の高齢化や後継者不在により、荒廃する農地（遊休農地）の増加が懸念されます。遊休農地は早期解消が重要であり、自助努力による解消を図ることが基本となりますが、那須町では平成28年に那須町遊休農地解消計画を策定し、荒廃した農地を引き受けて再生させ、新たな作物生産を開始しようとして取り組む農業者の総合的な支援を行っています。

この事業には、農地（農振農用地）であること等の要件がありますので、まずは農業委員会までご相談ください。

過去の実績

【地区】 大日向 地区
穂積 地区
【解消面積】 2 ha

大日向 地区



再生前



再生後

穂積 地区



再生前



再生後

編集後記

編集委員 和知 伸子

農業委員会だよりの発行にあたり、ご協力頂きました方々に御礼申し上げます。

昨年7月から那須町農業委員会は新体制となり、活動を始めました。コロナ禍により感染症対策に配慮した活動自粛の中、8月から10月に農地パトロールを実施しました。町内の耕作放棄地や、担当地区の農地利用の実態を把握するため、毎年農地の巡回を行っています。

また、11月より町の農林振興課が主体となり、人・農地プラン座談会を開催しております。地域の抱える農業者の高齢化、後継者不足による様々な農地の問題を解決するために、今考えること、できることを話し合う場となっております。町内の農業者の皆様、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

昭和の時代には当たり前であった「農業の継承」。令和の時代に入り、農業をどう守っていくのか、未来の設計図を決めていく時代なのでしょう。

編集委員長 和知 伸子
編集委員 渡邊 文夫
人見 浩